団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	宅地造成事業	その他造成	

実施状況

事業廃止	民営化・	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用		現行の経営
于不况工	民間譲渡	への移行	/A-94 U-17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
							•

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における 中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

過去に財政の悪化により組合施行から公共団体施行に移行した経緯があり、民間等に委託するのに不安があるため) _o

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	下水道事業	公共下水道	

実施状況

事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用	現行の経営	
于木虎工	民間譲渡	への移行	127% ID 17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
			•				
				l	l	l	

抜本的な改革の取組状況

		(下水道事							
取組事項									
	(実施((予定)時	期)						
実施済	汚水処理施設の 統廃合								
			1						
	処理場廃止あり	処理場廃止なし							
							年	月	日
}	公共下水·流域下	公共下水同士	一件水平	水・公共下水と	特環下水と公共下			1	
	水の統合	の統合	果洛拐	の統合	水との統合	その作	tt.		
-14-3-	汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適なの選	:汚水処理施設 【択(最適化)					
実施予定									
	(取組の効果器	i)	-	(取組の効り	見額内訳)				
		百万円(年)							
	/ 四-40 本			/4A=1.1b 2D	-m ex \				
	(取組の概要)		1 1	(検討状況・	課題 /				
	(取組のきっかりの老板化に伴り	け)し尿処理場 ハ, 担当部署より							
	☆域下水道への	の流入意向を受		1 尼加珊坦	の江沢生と参加し	ナ汝 は て	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本ューか	. 4\ + \ =+
検討中 ● ¬	けた。 (取組の概要)し	尿処理場の広		している。ま	の汚泥等を希釈した。管渠等の維持	诗管理業剂	多の共同	発注. 合	が快討 同研修
	域化・共同化。 の維持管理業績	外の共同発注,		会の開催、	災害時の相互協	カについて	.も検討し	していく。	
	合同研修会の 相互協力等を根								

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

事業廃止	民営化・	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用		現行の経営
于木冼工	民間譲渡	への移行	127% ID 17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
			•				

抜本的な改革の取組状況

扱争的な以	年の扱	性がル								
取組事項 (下水道事業)広域化等										
		(実施類型)			(取組の概要	要)		<u>(実施</u> ((予定)時	期)
実施済		汚水処理施設の 統廃合								
				1						
		処理場廃止あり	処理場廃止なし							
								年	月	日
	_	-]		[44-7			1	
		公共下水·流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落技	‡水·公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その	他		
				ı						
T		汚泥処理の 共同化	維持管理·事務 の共同化		҈汚水処理施設 【択(最適化)					
実施予定										
		(取組の効果額	i)		(取組の効り	」 果額内訳)				
			百万円(年)			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
		(取組の概要)		1	(検討状況・	課題)				
		(取組のきっか)								
	_	流域下水道への	い 担当部署より D流入意向を受		. ==.			- 1 336		
検討中	• 5	けた。 (取組の概要)し			している。ま	の汚泥等を希釈し た,管渠等の維持	寺管理業績	外の共同 かんりょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	発注, 合	か検討 同研修
		域化・共同化。 ² の維持管理業務	その他, 管渠等 8の共同発注,		会の開催、	災害時の相互協力	力について	ても検討し	していく。	
		合同研修会の開	昇催, 災害時の							
		1,2,2,0,0,0,0,0								

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	水道事業		

実施状況

事業廃止	民営化・	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用		現行の経営
于未况工	民間譲渡	への移行	は多いす	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
							•

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和2年度に策定した水道ビジョン及び経営戦略の方向性を基に施策を推進中であるが、現体制の改革とともに民間会社への委託継続の部分も示されている。

また、水道事業の広域化については、令和4年度以降、茨城県が進める経営の一体化について検討してきたが、令和6年度に、村民サービス、財務状況、事業者、災害対応の観点を考慮すると、当面単独経営とする結論を得たところである。令和7年度には経営戦略の改定を行うことから、本村水道事業の現状と課題を再確認しつつ、今後の方向性及び必要な施策を改めて検討・整理することとする。

団体名	業種名	事業名	施設名
東海村	病院事業	_	

実施状況

事業廃止	民営化• 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等		民間活用	現行の経営	
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
				•			

抜本的な改革の取組状況

取組事項		民間活用(指定管理者制度)								
		(取組の概要)		(方式)			(実施(予定)時期)			
実施済 ●		平成18年5月から、村立東海病院の移転・建替えを機会に指定管理者制度を導入し、村立東海病院の管理者が運営に関する業務を指定管理としている。指定管理者のノウハウを活用した病院運営のほか、安ちり、平成30年度がは利用料金制に移行し、クレジットカード決済の導入など患者の利便性向上にもつながっている。		代行制	利用料金制		平成			
					•		18	5	1	
実施予定							年	月	日	
(取組の効果額)										
		百万円(年)								
検討中		(取組の概要)		(1大百)1人次。除来	25 /					